

令和5年度 第8回豊田市藤岡地域会議 議事録

開催日時	令和5年11月30日(木)	開会	閉会
		19時00分	20時40分
会場	藤岡交流館 多目的ホール		
出席者	委員 16名出席(欠席者:細野委員)		
	藤岡支所 山田支所長、林担当長、内野書記		
	近藤市議		
次第	1 「豊田市民の誓い」唱和 2 開会 藤岡地域会議会長あいさつ 3 議事 (1) 答申書案に関する意見交換 (2) 次期地域会議に向けた検討 4 報告 (1) 委員からの報告(各団体の活動など)		

■議事(要約)

3 議事

(1) 答申書案に関する意見交換

答申書案について追加の意見交換を行った。主な意見内容は、以下のとおり。

ア まちづくりのめざす姿・基本的な考え方

- ・子育て中の親など、様々な世代からの声や意見を取り入れる。
- ・高齢者が増える未来を見越して、高齢者がネット社会に見捨てられないための学ぶ場や機会を作る。

イ 答申のキャッチフレーズ

答申のキャッチフレーズを、多数決により決定した。

「藤岡ライフ ～こどもからお年寄りまでが、やたら元気なまち～」

他に出された意見は、以下のとおり。

- ・藤岡ライフ ～発送の転換～
- ・笑顔と元気、心つながるまち 藤岡
- ・帰ってきたい藤岡
- ・藤岡ライフ ～THE 田舎ぐらし～

(2) 次期地域会議に向けた検討

第2回代表者会議に向けて、藤岡地域会議の次期地域会議について意見交換を行った。

ア 次年度の開催日について

- ・子育て中の人は、平日の夜は難しいのではないかな。
- ・現状のように開催日程をあらかじめ固定すれば、平日でも予定は空けやすい。
- ・固定はせず、会議の都度、次の開催日程を決めるのはどうか。
→それでは会場の確保が難しくなる。
- ・子育て世代は、土日開催にしても家族イベントや学校行事、習い事などで参加が難しいのではないかな。
- ・新委員もまだ決まっていないため、任期1年目はこのままの日程で進め、意見があれば変更するのはどうか。

イ 地域会議の活動（意見）を地域に循環させる方法について

- ・区の定例会などで、地域会議の内容を伝える場を設ける。
- ・組長会や役員会で、会議内容が伝えられる仕組みづくりをする。
- ・年1回でもいいので、地域会議に区長がオブザーバーとして来てもらう。
- ・区長経験者が、地域会議委員になるのはどうか。
- ・広報を作り、それを自治区に回覧する。
- ・SNS ツールを使って、地域会議の内容を発信する。
- ・自治区の総会資料に地域会議の資料を挟んでもらい、発表の場をもらう。
- ・地域会議の存在を知らせるため、委員の名前や写真を支所に掲示する。

ウ 次期地域会議委員へつなげる方法について

- ・新旧の委員で、年度末か年度当初に引継ぎ会を開催するのはどうか。
- ・引継ぎを独自でできている団体もあるため、引継ぎ会のような全体で集まる形ではなく、各々で引き継いでいく形はどうか。
- ・序盤は地域会議の基礎を学ぶ回にする。

4 報告

(1) 委員からの報告（各団体の活動など）

藤岡地区高齢者クラブ連合会、藤岡地区コミュニティ会議、藤岡観光協会から報告があった。

【今後の開催予定】

第9回地域会議（12月21日（木）午後7時から藤岡交流館 多目的ホール）